

■先月は寄付をいただいた方が、おいでになりませんでした。次の機会によりしくお願い致します。

■当会へのお振込み先
〈加入者名〉
特定非営利活動法人
世田谷ミニキャブ区民の会
〈口座番号〉
00190-5-11574
※誠に恐縮ですが、振込手数料はご負担願います。

「まち・まち ぶんげい」では、読者のみなさまからの投稿も募集しています。俳句にこだわらず、短歌、川柳、詩など貴方の会心の作品をお寄せ下さい。毎月、五日までに事務局にファックスかメールでお送りいただき、翌月発行の本紙に掲載させていただきます。
(編集担当) けん

まち・まち ぶんげい
歳末や重機を洗う異人かな
大いなる自転公転日向ぼこ
寒桥や遠き昭和のよみがえる
雑煮餅伸びよのびよと運試し
初曆先ずは運勢たしかむる

SSKR 第352号

街が街へ

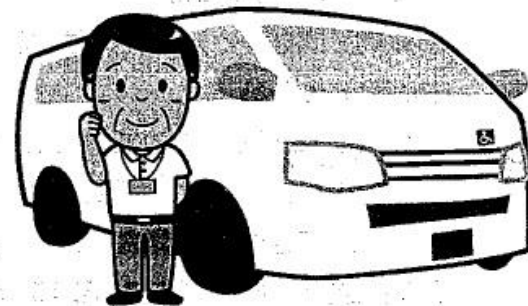
編集 NPO法人世田谷ミニキャブ区民の会
理事長 荻野陽一
事務局 東京都世田谷区八幡山1-7-6
TEL 03-3329-8353 (予約専用)
03-3329-0855 (会へのお問合せ)
FAX 03-3329-8475
URL <http://setagayanc.main.jp/>
Eメール cab@d3.dion.ne.jp
発行者 障害者定期刊行物協会
東京都世田谷区祖師谷3-1-17
TEL 03-6277-9611
定価 100円

運転ボランティア募集にご協力をお願い致します!

当会ではより多くの利用者のお出掛けニーズにお応えるために、運転ボランティアの仲間に加わっていただける方を募集しています。あなたの余暇時間の一部を利用者の送迎運転に費やしていただけませんか。運転免許証をお持ちの75歳以下の方、男女不問、経験不問です。運転ボランティアをするにあたって、必要な知識と技術を学べる国交省認定講習プログラムを必ず修了していただきますので、安心して活動が始められます。お仕事のお休みの時や余暇時間に活動していただければ良いので、無理なくボランティア活動に参加いただけます。まずはお電話下さい。お待ちしております。よろしくお祈り致します。

なお、会員の皆様にはお知り合いで、活動していただける方をご紹介いただけると有難いです。どうぞよろしくお祈り致します。

お問合せ電話 03-3329-0855
(10時~17時)



<送迎車両への連絡について>

待機中の車両を呼び出したい時や、急な予定変更で運転者と連絡をとりたい場合は、下記の車両ごとの番号におかけ下さい。運転中でとれない場合がありますので、番号を通知しておかいただければ、後ほどおかけ直し致します。

スズキエブリ=090-6482-3840 日産キャラバン=090-6549-5425
トヨタシエンタ=080-3154-7356 トヨタハイエース=090-1849-2433
日産セレナ=080-6482-4097

<事務局業務時間外の連絡について>

当会事務局の業務時間は平日10時~17時です。時間外や祝祭日にどうしても連絡をとりたい場合は、03-3329-0855 にかけていただくと、担当者に転送されます。

【編集後記】

東京は緊急事態宣言が来月まで延長されました。今号はコロナ禍でも開催予定のイベント情報を掲載しました。外出が悪とされますが、感染対策をキッチリして社会参加することは大切なことだと思います。色々な情報を有効に使ってみて下さいね。(編集子)

利用者の皆様へ 福祉タクシー券の利用についてのおお願い

今年度発行の福祉タクシー券の有効期限は3月31日です。3月に車両利用の予定がある方は、事務処理の都合上、お早めに券を事務局にお預けくださいますようお願い申し上げます。

なお、既にお預かりしているタクシー券で、有効期限が切れてしまったものは、事務局で一括して担当課に返却致します。お手元にご返却を希望される場合は事務局までお知らせ下さい。

【気になるイベント情報】

2020年度 世田谷区自立支援協議会シンポジウム
「僕たち私たちが『家』にいる理由2」
～コロナとおうちとわたしたち 新しい生活様式を考える～
今年度はYouTube配信で行います。(2月22日～3月31日)

昨年度までは成城ホールを会場に実施していましたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、「世田谷区オフィシャルチャンネル(YouTube)」を活用し開催することになりました。テーマは昨年度に引き続き、「家にいる理由」を深めていきます。第1部ではコロナ禍で外出が制限される中、障害当事者はどんな思いで家において、どんな暮らしをしていたのかを、インタビューを交えてお話しします。第2部は自立支援協議会の活動を知っていただくきっかけになる動画を配信します。

是非、世田谷区公式ホームページにアクセスして、オフィシャルチャンネルをご覧ください。

＜内容紹介＞

第1部 当事者インタビュー

身体障害、精神障害、知的障害、医療的ケアが必要な障害者が、①コロナ以前と現在で何がどのように変化したのか?②現在の生活はどのようなものであるか?③心配なこと、困っていることは何か?④将来したいことは何か?などお話しします。

※車椅子ユーザーとして、荻野理事長が出演しています。観て下さいね。

第2部 エリア自立支援協議会及び専門部会活動報告

世田谷区内5地域に設置している「エリア自立支援協議会」及び2つの専門部会(「地域移行部会」、「虐待防止・差別解消・権利擁護部会」)より活動報告を行っています。



【問い合わせ先】 障害施策推進課 事業担当

電話) 03-5432-2413

【気になるイベント情報-2】

春のお彼岸シンポジウム2021 「おうちですっと暮らしたい」
みんなで支える在宅療養「ACP(人生会議)について考えよう」
日時 3月7日(日曜日)
13時30分～16時(13時開場)
会場 成城ホール(世田谷区成城6-2-1)

高齢化が進む中、医療や介護が必要になっても、住み慣れた自宅で過ごしたいという願いを叶える支援が求められています。療養生活を自らの意志で選択し、安心して在宅生活が継続出来るようにするために、医師、看護師、あんずこスタッフなど多職種の支援者が参加して「春のお彼岸シンポジウム」が、世田谷区保健医療福祉推進課主催で開催されます。在宅での療養生活の過ごし方を考える機会として、参加してみたいかがでしょうか。

＜講師＞

太田祥一氏(恵泉クリニック院長、埼玉県医科大学医学部客員教授)
渡邊元和氏(訪問看護師 ソフィアメディ株式会社SX推進グループ)
岩崎真那美氏(病院ソーシャルワーカー 三軒茶屋病院医療福祉相談室長)
竹中毅氏(二子玉川あんしんすこやかセンター管理者)
鈴木翔平氏(東京消防庁救急部救急管理課計画係)

＜問い合わせ＞

世田谷区福祉人材育成・研修センター
電話) 03-6379-4280

＜事前申し込み制＞

先着80名

＜申込先＞

せたがやコール(8時～21時・年中無休)
電話) 03-5432-3333

申し込み締め切り:2月28日

※本講座の講演部分は、後日、世田谷区福祉人材育成・研修センターホームページで配信されるとのことです。詳しくはセンターホームページで確認下さい。

